2025 年 5 月 15 日

名古屋市緑政土木局 山田好人局長

相生山の四季を歩く会事務局　古川善嗣
ラブリーアース Japan 事務局　田中眞理

相生山緑地「オアシスの森」への要員配置の提案

以下の目的のため、人の配置を提案いたします。
すみやかにご対応くださいますよう、お願いいたします。

1. ヒメボタル生殖時期に首記の地を訪問する人々の実態を調査する。
2. 訪問者による生態系環境を損なう行為について注意喚起する。

一昨年 7 月「考察:相生山緑地のヒメボタルの消長について」に基づいて「相生山のヒメボタルを守るための部署新設の提案」を提出いたしました。

昨年も状況は好転せず、現地で携わっている者の心配は募るばかりです。

名古屋市の自然環境の豊かさの証しにもなる相生山緑地の、指標生物であるヒメボタルの生息環境を守るには、現地現場に意識的な人が居ることが必要になります。それはこれまで一部市民による自主的活動にゆだねられてきました。近年ＳＮＳによる不充分な情報拡散などにより、環境問題に無自覚な訪問者が急増しています。一方、活動家たちは加齢により長期的に全域をフォローすることが困難になりつつあります。

行政には市民生活の質の維持と向上を、環境面でも保障していく責任があると考えます。それにともなって、市民をリードする役割を果たしていただくことも必要ではないでしょうか。

部署の新設が当面は難しくとも、せめて「ヒメボタルの時期」人びとの行動を調査し見かねる行為には注意することを任務とした行政官を、相生山現地の夜に登場させることは出来ないものでしょうか。

以上